

膜式  
マイコンメーター

**JO** シリーズ



●修理対応などにより、長期的なライフサイクルコストの削減につながります。

●JBメーターをリユースすることができるため、スマートメーターの導入コストが抑えられます。



新品



修理



修理



JB



JO



# スマート社会に貢献する 先進的なガスメーター

都市ガス用

膜  
マイコンメーター

JO シリーズ

## ● 合計最大流量オーバー遮断

	JO1	JO1.6	JO2.5	JO4	JO6
合計最大流量オーバー遮断[m <sup>3</sup> /h]	1.7	2.8	4.6	7.3	10.8

## ● 個別最大流量オーバー遮断

	JO1	JO1.6	JO2.5	JO4	JO6
個別最大流量オーバー遮断[m <sup>3</sup> /h]	1.5	2.3	3.6	5.6	8.4

## ● 安全継続時間オーバー遮断の区分と遮断設定時間

区分	ガス使用量 (m <sup>3</sup> /h)	安全継続時間テーブル(分)							
		時間 1	時間 2	時間 3	時間 4	時間 5	時間 6	時間 7	時間 8 ※ 3
1	～0.06 ※1 または 0.1	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし
2	～0.3	720	720	720	720	720	720	720	720
3	～0.6	270	390	660					720
4	～0.8	120	260	330	390				720
5	～0.9	100	140	260					720
6	～1.0	80	120	220					720
7	～1.2	65	110	170					720
8	～1.4	50	90	120	120				720
9	～1.7	40	80	100					720
10	～2.0	30	65	90					720
11	～2.4	25	55	70	80				720
12	～3.0	20	45	60					720
13	～4.5	15	40	50					720
14	※ 2	10	25	40					720

上記のガス使用量未満の時に該当区分であると判定します。本表に記載された数値は理論上の値です。

※ 1 仕様策定時に～0.06または0.1(m<sup>3</sup>/h) で選択して下さい。

※ 2 個別最大流量オーバー遮断値、または合計最大流量オーバー遮断値未満とします。

※ 3 区分毎に10～999分の範囲で設定が可能です。(仕様策定時にご指示ください。)

## ● 特長

### ■ 感震遮断時の自動復帰機能搭載

「感震即遮断」と「感震遮断自動復帰」が出荷時に設定されている場合、感震遮断後1分以内に震度5強以上の揺れを検知しなければ自動的に復帰漏えい確認を行い復帰します。

※感震遮断直前や感震遮断中にガス流量を検知している場合は、自動復帰を行いません。

### ■ 復帰漏えい確認時間を約1分に短縮

復帰漏えい確認時間を半分に短縮しました。作業の効率化に貢献します。(通常モードの場合)

### ■ 液晶表示の導入

遮断・警告事象が液晶にアルファベット表示されるため、一目で分かりやすくなりました。

### ■ 現在圧力値の表示・確認

現在の圧力値をメーター本体の液晶および通信で確認することができ、現場対応に役立てられます。

## ● 主な保安機能及び動作概要

機能	機能名	動作概要	液晶状態表示
遮断	合計最大流量オーバー遮断	ガス管外れや、ガス栓誤開放などにより大量のガス流出が発生した場合	Q
	個別最大流量オーバー遮断		K
	安全継続時間オーバー遮断	ガス器具消し忘れや長時間継続使用等によりガス流量に変動がないまま、異常長時間使用した場合	J
	逆流検出遮断	ガスの逆流を検知した場合	R
	遮断中パルス有遮断	遮断状態であるにもかかわらずガスの流れを検知した場合	注1
	復帰漏えい確認遮断	復帰漏えい確認中に、ガス使用・ガス栓閉め忘れ・漏えいなどにより、ガスが流れた場合	注2
外部センサ遮断	警報器遮断	ガス漏れ警報器などから信号が入力された場合	A
	感震遮断	震度 5 強相当以上の地震を検知した場合に遮断	G
	圧力低下遮断	ガスメーターのガス供給圧力が約0.3 kPa以下に低下した場合	P
	圧力上昇遮断	ガスメーターのガス供給圧力が約4.2kPa以上に上昇した場合	O
その他遮断	テスト遮断	メーターを休止させる、または起動させる時	T
	遠隔テスト遮断	センタからの通信により、テスト遮断の電文を受信した場合	T
	日時指定遠隔テスト遮断	センタからの通信により電文を受信し、指定日時に達した場合	T
	出荷モード	テスト遮断発生後40秒経過した場合（工場出荷時はこのモード）	ブランク
	通常電池電圧低下遮断	電池電圧が所定の電圧以下になった場合（復帰不可）	V
	常時電池電圧低下遮断		Y/V
	センタ遮断	センタからの通信により、遠隔遮断された場合	C
	日時指定センタ遮断	センタからの通信により電文を受信し、指定日時に達した場合	C
	解除後遮断 注3	復帰不可遮断後、解除命令を受信した場合	D
警報・表示	感震遮断自動復帰後後監視遮断	自動復帰後に流量を検知した場合	G
	内管漏えい警報	30日間（初期値）連続してガスの流れを検出した場合	N ▲(内管漏えい警報)
	復帰確認表示	復帰受付時から復帰漏えい確認判定開始まで表示	L
	復帰漏えい確認表示	復帰確認が終了後、復帰漏えい判定開始から復帰するまで表示	L (点滅)
	通常電池電圧低下警報	電池電圧が所定の値以下になった場合	V
	電池電圧低下猶予期間表示	電池電圧低下遮断後、所定の条件が成立した場合に7日間表示	v
	センサ異常警報	計測部に不具合が生じた場合	X (点滅)
	Aライン短絡表示	Aラインが短絡した場合	E
	LCD切替表示	復帰スイッチを押すたびにLCDを切り替えて所定の情報を表示	
その他機能	圧力判定一時ハイパス	センタからの通信、または手動設定により、バイパスをセットした場合、圧力低下・上昇・警報を行わない。	(点滅)
	口火流量登録	口火を連続使用する場合は、誤警報を防ぐために口火を2つまで登録可能	▲(口火流量登録)
	遠隔遮断弁閉	センタからの通信により、遠隔遮断弁閉電文を受信した場合	D

注1 遮断中流量有遮断前の液晶状態表示を表示し、液晶状態表示は「■」と交互に表示します。

注2 「▲(復帰失敗)」が点灯した場合、復帰漏えい確認前の液晶状態を表示します。

注3 解除後遮断とは、「テスト遮断解除後」、「センタ遮断解除後」、「電池電圧低下解除後」、「遠隔遮断弁閉」の状態を指します。

膜式  
マイコンメーター JO シリーズ

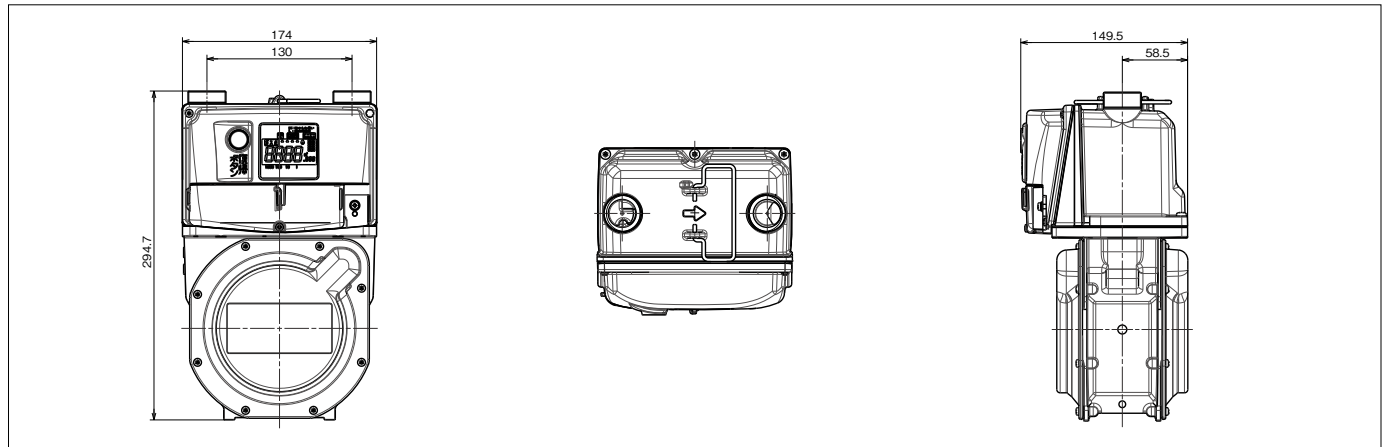
## ● ガスメーター本体仕様

型 式	JO1	JO1.6	JO2.5	JO4	JO6
使用流量 [m <sup>3</sup> /h]	1.0	1.6	2.5	4.0	6.0
使用最大圧力 [kPa]	3.5				
最大指示量 [m <sup>3</sup> ]	9999.999				
最小指示量 [L]	1				
質 量 [kg]	3.0				
接続ねじ	M34×1.5P <sup>(T)</sup> 、W36.3×11.5山/時 <sup>(O)</sup> 、W36.9×11山/時 <sup>(N)</sup>				

## ● 保安機能仕様

ガスメーター部	遮断部	作動方式		モーター作動（双方向遮断弁搭載）
		遮断方式		マイコン制御によりパルス入力→弁閉
		復帰方式		マイコン制御によりパルス入力→弁開
		弁気密		0.55L/h以下 [4.2kPa]
制御部	セキュリティ機能	表示機能	LCD	「ガス止」および事象表示
		遮断機能		合計最大流量オーバー遮断、個別最大流量オーバー遮断、安全継続時間オーバー遮断、逆流検出遮断、遮断中パルス有遮断、復帰漏えい確認遮断、警報器遮断、感震遮断、圧力低下遮断、圧力上昇遮断、テスト遮断、遠隔テスト遮断、日時指定遠隔テスト遮断、出荷モード、通常電池電圧低下遮断、常時電池電圧低下遮断、センタ遮断、日時指定センタ遮断、解除後遮断、感震遮断自動復帰後監視遮断
		警報機能		内管漏えい警報、通常電池電圧低下警報、電池電圧低下猶予期間表示
		復帰機能		復帰操作、安全確認
		自動検針		検針データ（電文出力）
	通信機能	セキュリティ情報		遮断、警報、遮断等の発呼、継続使用時間遮断予告、遮断10回分履歴等
		入出力部	回線数	3回線（通信（Aライン、Uバス）、警報器）
			接続方式	端子台方式
	電 源		リチウム電池	

## ● 外形寸法図



日本ガス協会 高機能メーター標準仕様要求書(膜式) (2022年6月)に準拠

当カタログの仕様は、2026年2月現在のものです。

〒456-8691 名古屋市熱田区千年一丁目2番70号  
URL : <https://www.aichitokei.co.jp>

## お問い合わせは、お近くの各支店、営業所へ

札幌支店 TEL(011) 642-9500  
 釧路営業所 TEL(0154) 23-7859  
 仙台支店 TEL(022) 258-1181  
 青森営業所 TEL(017) 742-6771  
 盛岡営業所 TEL(019) 646-8836  
 秋田出張所 TEL(018) 865-1017  
 東京支店 TEL(03) 5323-5355  
 千葉営業所 TEL(03) 5658-1320  
 大宮営業所 TEL(048) 668-0131  
 新潟出張所 TEL(025) 282-5591  
 名古屋支店 TEL(052) 661-5855  
 金沢営業所 TEL(076) 252-1942  
 静岡営業所 TEL(054) 237-7168  
 松本出張所 TEL(0263) 87-5730  
 大阪支店 TEL(06) 6305-9053  
 広島営業所 TEL(082) 292-8289  
 高松営業所 TEL(087) 851-6664  
 岡山営業所 TEL(086) 207-6828  
 福岡支店 TEL(092) 534-2050  
 鹿児島営業所 TEL(099) 254-7877  
 宮崎出張所 TEL(0985) 24-2279  
 沖縄出張所 TEL(098) 860-9792  
 国際営業部 TEL(052) 661-5150



このカタログは植物油インキ・再生紙を使用しています。

## お願い

性能改善のため予告なく製品仕様を変更することがありますのでご了承ください。なお古くなったカタログ・資料などは新版をご請求いただくか、当社までお問い合わせください。

更新No.  
1.1